

引当金明細書

(自)令和 3年 4月 1日(至)令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 ひだまり会

拠点区分 本部

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
		該当なし				
)	()		
計		0	0	0	0	
		0)	(0)		

(注)

1. 引当金明細書には、引当金の種類ごとに、期首残高、当期増加額、当期減少額及び期末残高の明細を記載する。
2. 目的使用以外の要因による減少額については、その内容及び金額を注記する。
3. 都道府県共済会または法人独自の退職給付制度において、職員の転職または拠点間の異動により、退職給付の支払を伴わない退職給付引当金の増加または減少が発生した場合は、当期増加額又は当期減少額（その他）の欄に括弧書きでその金額を内数として記載するものとする。

積立金・積立資産明細書

(自)令和3年4月1日(至)令和4年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 ひだまり会

拠点区分 本部

(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
施設整備積立金	60,400,000	2,000,000		62,400,000	
計	60,400,000	2,000,000	0	62,400,000	

(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
施設整備積立資産	60,400,000	2,000,000		62,400,000	
計	60,400,000	2,000,000	0	62,400,000	

(注)

1. 積立金を計上せずに積立資産を積み立てる場合には、摘要欄にその理由を明記すること。
2. 退職給付引当金に対応して退職給付引当資産を積み立てる場合及び長期預り金に対応して長期預り金積立資産を積み立てる場合には摘要欄にその旨を明記すること。

サービス区分間繰入金明細書

(自)令和 3年 4月 1日(至)令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 ひだまり会拠点区分 本部

(単位:円)

サービス区分名		繰入金の財源(注)	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
		該当なし		

(注) 拠点区分資金収支明細書(別紙3 (10))を作成した拠点においては、本明細書を作成のこと。

繰入金の財源には、措置費収入、保育所運営費収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

サービス区分間貸付金(借入金)残高明細書

令和 4年 3月31日現在

社会福祉法人名 社会福祉法人 ひだまり会拠点区分 本部

(単位:円)

貸付サービス区分名	借入サービス区分名	金額	使用目的等
合計		該当なし	0

(注) 拠点区分資金収支明細書 (別紙3 (10)) を作成した拠点においては、
本明細書を作成のこと。

